

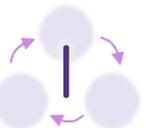


経営会計専門家養成プログラム
説明会

2021年6月7日

一般社団法人日本経営会計専門家協会
理事
京都大学 澤邊紀生

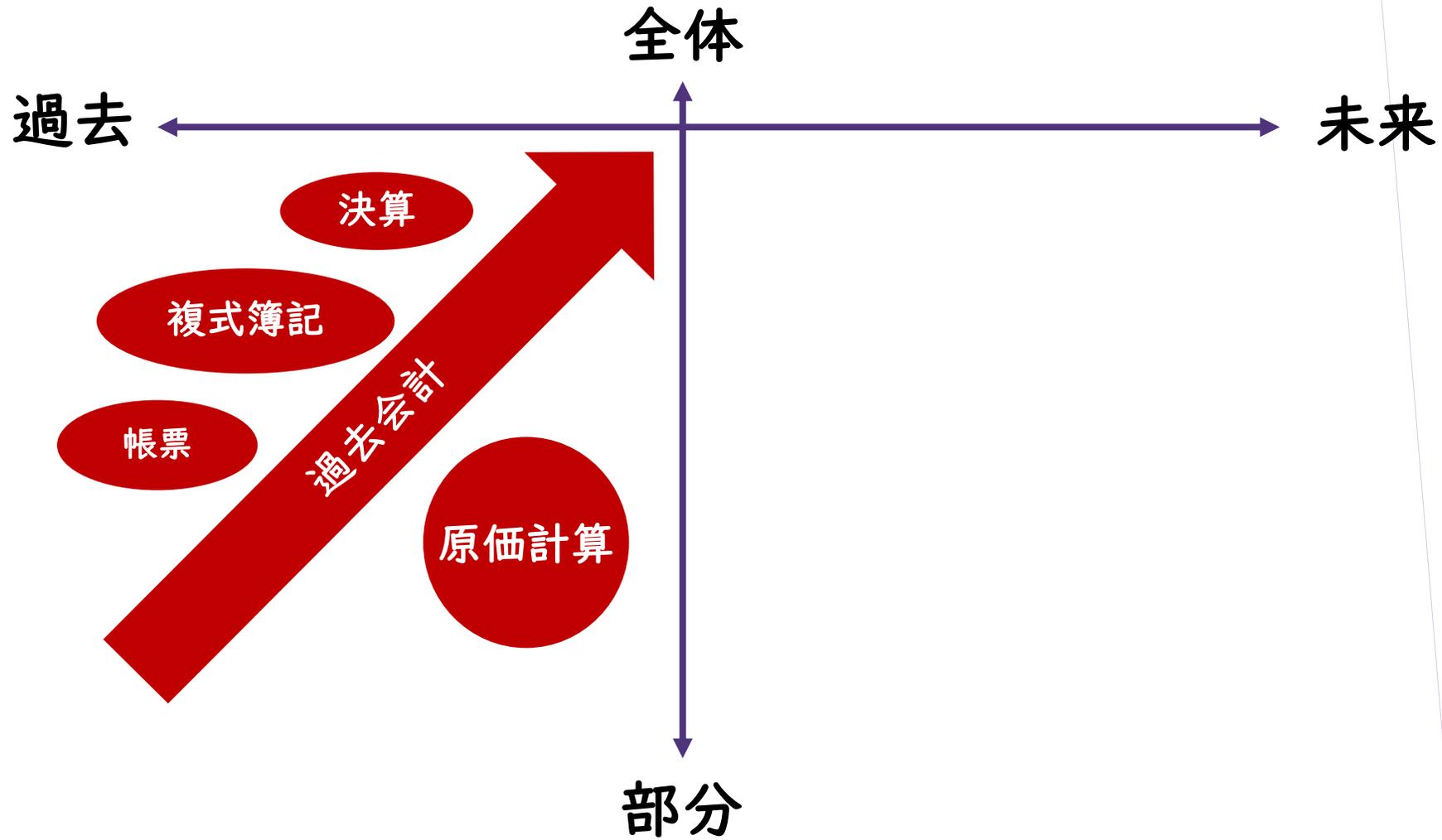
- 18:35-18:55 **経営会計専門家養成プログラムの紹介**
1. 経営会計専門家とは
 2. 経営会計専門家養成プログラムについて
 3. プログラム受講・修了のメリット
 4. 一般社団法人日本経営会計専門家協会（JIMAP）とは
 5. JIMAPが支援する段階別資格
- 18:55-19:00 **質疑応答（1回目）**
- 19:00- **グループに分かれてのメンターセッション**
- 19:20-19:30 **申し込み方法についての説明**
- 19:30-19:45 **質疑応答（2回目）**

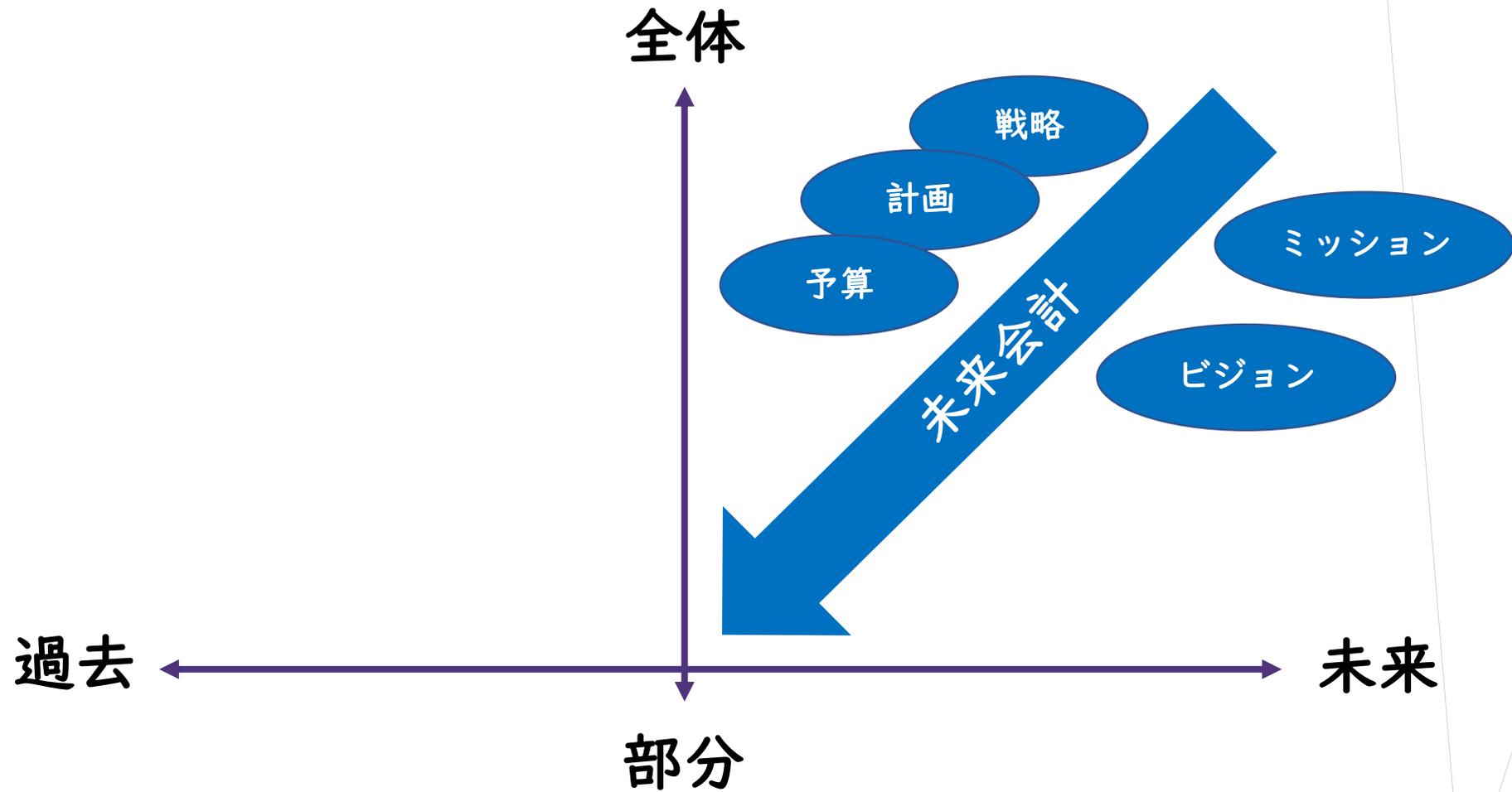


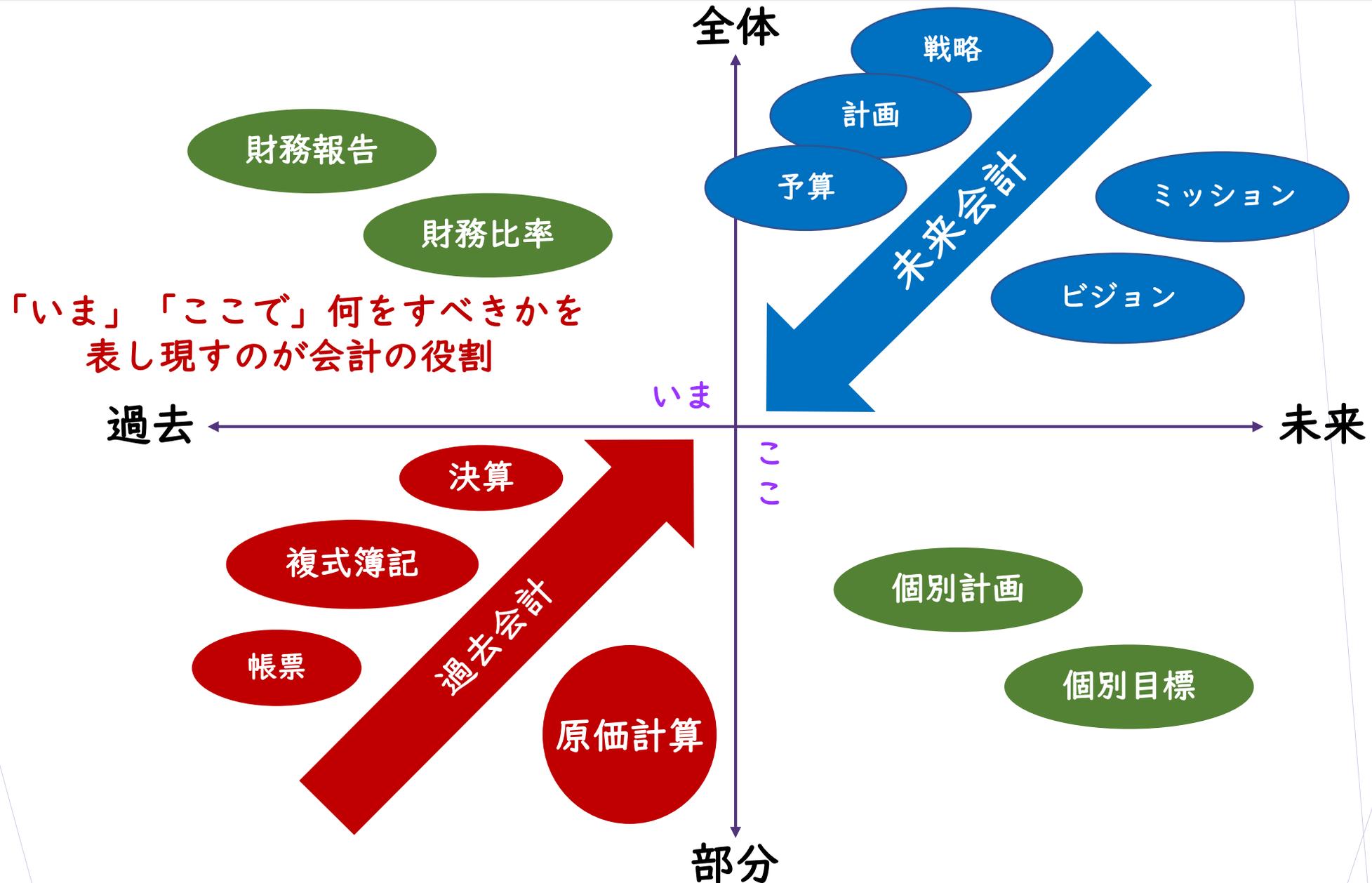
- 経営支援や経営コンサルティングを行う会計専門家
知的専門職 learned profession Pathways report (2012), TAR(2018)
 - IMA(米) Professional Management Accountant
 - CIMA(英) Chartered Management Accountant
Chartered Global Management Accountant
- CFO（最高財務責任者、組織外部では外部CFO的存在）を目指すべきプロフェッショナル
- 公認会計士（財務会計・監査）や税理士（税務）と補完的な関係、付加価値を高める資格

価値分配から価値創造の会計へ 過去志向から未来志向の会計へ

- 伝統的な会計：過去志向 & ゼロサム
 - 既に生み出された富の分配の計算
 - 財務会計（旧商法会計）：配当可能利益計算
 - 税務会計：課税所得計算
- 経営のための会計：未来志向 & パイの拡大
 - 経営と会計を結びつける
 - 経営会計（management accounting）：富を生み出す計算
 - パイを拡大することで「三方良し」（売り手・買い手・世の中）を実現
- 明るい将来の実現において価値創造に貢献する会計人という専門職







Global Management Accounting Principlesが 例示している経営会計専門家が活躍する実務領域

- コストマネジメント
- 外部報告
- 財務戦略
- 内部統制
- 投資評価
- マネジメントコントロール
- 予算管理
- 価格決定
- プロジェクトマネジメント
- コンプライアンス
- リソースマネジメント
- リスクマネジメント
- 戦略的タックスマネジメント
- キャッシュマネジメント
- 内部監査

2. 経営会計専門家養成プログラム

1. 連携大学院が提供している「経営会計専門家養成プログラム」指定科目とJIMAPが開催する集合研修によって構成

早稲田大学，京都大学，小樽商科大学，関西大学，熊本学園大学，青山学院大学，明治大学
(締結順)

2. プログラム修了には、「経営会計専門家養成プログラム」指定科目から、原則として、①管理会計系科目②ファイナンス系科目③経営学系科目④その他のほかの科目を含めて合計20単位以上の取得が必要となる
3. 併せて、プログラム受講者は**JIMAP集合研修**を修了する
4. 「経営会計専門家養成プログラム」指定科目から所要の単位を修得し、JIMAP集合研修を受講した者には**プログラム修了書**が発行される
5. プログラム修了者のうち、実務経験や保有資格等の条件を満たした**希望者**には**「経営会計専門家」資格が付与される**

開催日：2021年9月17日（金）・9月18日（土）

or

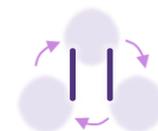
2021年10月30日（土）・10月31日（日）

開催場所：クロスウェーブ船橋（千葉県船橋市本町2-9-3）

※当日はパソコンを持参すること

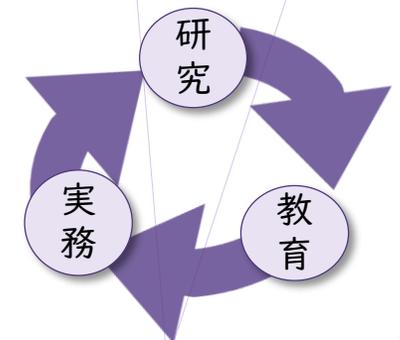


1. プログラム修了認定申請は、集合研修受講後「3年以内」に行ってください。プログラム修了認定は、3月、6月、9月、12月の協会理事会に附議され承認されることとなります。
2. 資格認定申請は、集合研修受講後「8年以内」に行ってください。資格認定は、3月、6月、9月、12月の協会理事会に附議され承認されることとなります。
3. 上の図は、新卒大学院生を念頭に図示したものです。社会人院生や過年度修了生の場合などの場合、プログラム参加前の実務経験も資格認定条件に含まれます。



3. プログラム受講・修了のメリット

1. 会計人として経営を支援するために必要な知識の修得
2. 経営会計専門家としてのマインドセットの構築（メンター制度）
3. 経営会計専門家の称号
4. 実務家と研究者のコラボレーション・ネットワークへの参加
日本経営会計専門家研究学会
全国大会（2回/年）
部会活動「会計とコンサルティング」
「中小企業のための原価計算（仮称）」



上級経営会計専門家および経営会計専門家が所属するプロフェッショナル団体組織（経営会計専門家協会）を運営している組織です。経営管理の第一線で活躍している実務家と研究者による知の交流場を築く活動をしています

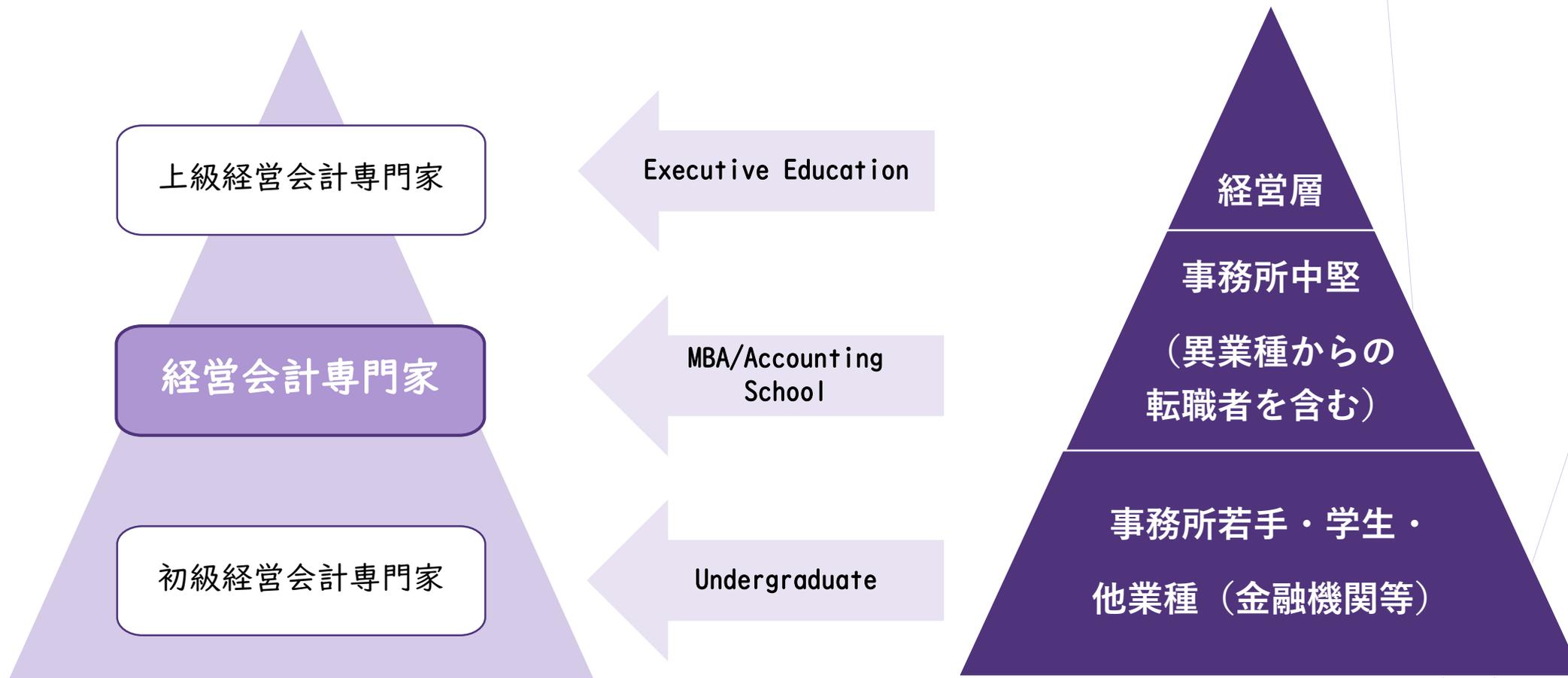
目的

日本の経済発展に貢献する経営管理の専門家である会計プロフェッショナルの育成

主な活動

1. 大学などの研究機関と連携して経営管理に関する共同研究を行うこと
2. 管理会計を中心とした経営管理に関する研修・講座の運営および資格認定を行うこと
3. 経営管理を専門とする会計プロフェッショナルや研究者の相互啓発を行うこと

5. JIMAPが支援する段階別資格



質疑応答(1回目)

それではグループにわかれて
メンターセッションに入ってください

質疑応答(2回目)

経営者が相談する第一の相手は税理士や公認会計士の会計人だということは広く知られています。経営者からすると、もっとも身近な経営の専門家が会計人なのです。

しかし、経営者の相談に答えることができる会計人が限られているというのも現実です。諸外国では、経営支援や経営コンサルティングを本業とすProfessional Management AccountantやChartered management Accountantといった専門資格が存在し、専門家養成プログラムが普及しています。残念ながら、日本にはこのような資格や養成プログラムはこれまで存在していませんでした。

日本経営会計専門家協会は、このような現状を打破し、経営者を支え経営力の向上を支援する会計専門家を養成するプログラムと専門資格を開発しました。

経営者に寄り添って、夢の実現を支援するのが会計専門家役割です。経営会計専門家には、会計人としての高い倫理観と優れた専門知識を活用して、企業の成長発展を支援することが求められます。

経営会計専門家に必要な知識の代表としては管理会計(Management Accounting)があります。管理会計を活用することで、中小企業で会っても生産性を向上させ利益率を増大できることが、近年の研究によって明らかにされてきています。

経営会計専門家は、組織外部においては外部CFO（最高財務責任者）的な存在として、組織内においては経営者の右腕として活躍することが期待されています。





